

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金



2020年2月18日
商工中金

国内初！小型人工衛星の姿勢制御装置の国産化に取り組む 東工大発ベンチャー株式会社天の技様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（大森支店）は、株式会社天の技様（本社：東京都大田区、代表者：工藤 裕様）に対し、人工衛星に搭載する姿勢制御装置の研究・開発に必要な資金を融資しました。

同社は、東工大発の人工衛星部品の製造業者で、スタートラッカーと呼ばれる人工衛星の姿勢制御装置を開発しています。同製品は、カメラやコンピューターを内蔵し、打ち上げ後に周囲を撮影した画像から星を抽出して星座標と照らし合わせ、衛星が向いている方向や位置のずれを高い精度で計測することができ、人工衛星の姿勢制御に必要不可欠な装置です。

今回、同社は、民間主導で著しい成長が見込まれる小型人工衛星のマーケットに参入し、海外依存度が高い同市場に日系企業として国産スタートラッカーを供給していく計画です。同製品は、NEDOの「宇宙産業技術情報基盤整備研究開発事業」に採択され、開発期間やコストを従来の半分以下に抑え、国内のみならず、海外事業者への販売も視野に入れています。

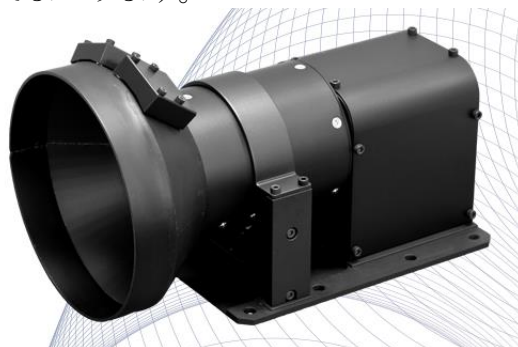
同社は、本計画により宇宙産業に参画し、将来的にはAIを搭載した人工衛星を打ち上げに携わるなど、衛星データビジネスを展開する見通しです。

商工中金は、同社の取組みが、宇宙産業の発展に貢献するものと考え、外部ヒアリングを含む事業性評価を行い、研究や開発に必要な資金を融資しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社天の技様の概要】

所在地	東京都大田区北馬込1-1-13
代表者	工藤 裕様
資本金	2,800万円
従業員数	1名（2020年1月現在）
設立	2016年12月
業種	宇宙機器部品製造業



【同社が開発した超小型衛星向けスタートラッカー】